

TOEIC® TEST 対策講座

ECC

法人渉外事業部

法人事業課

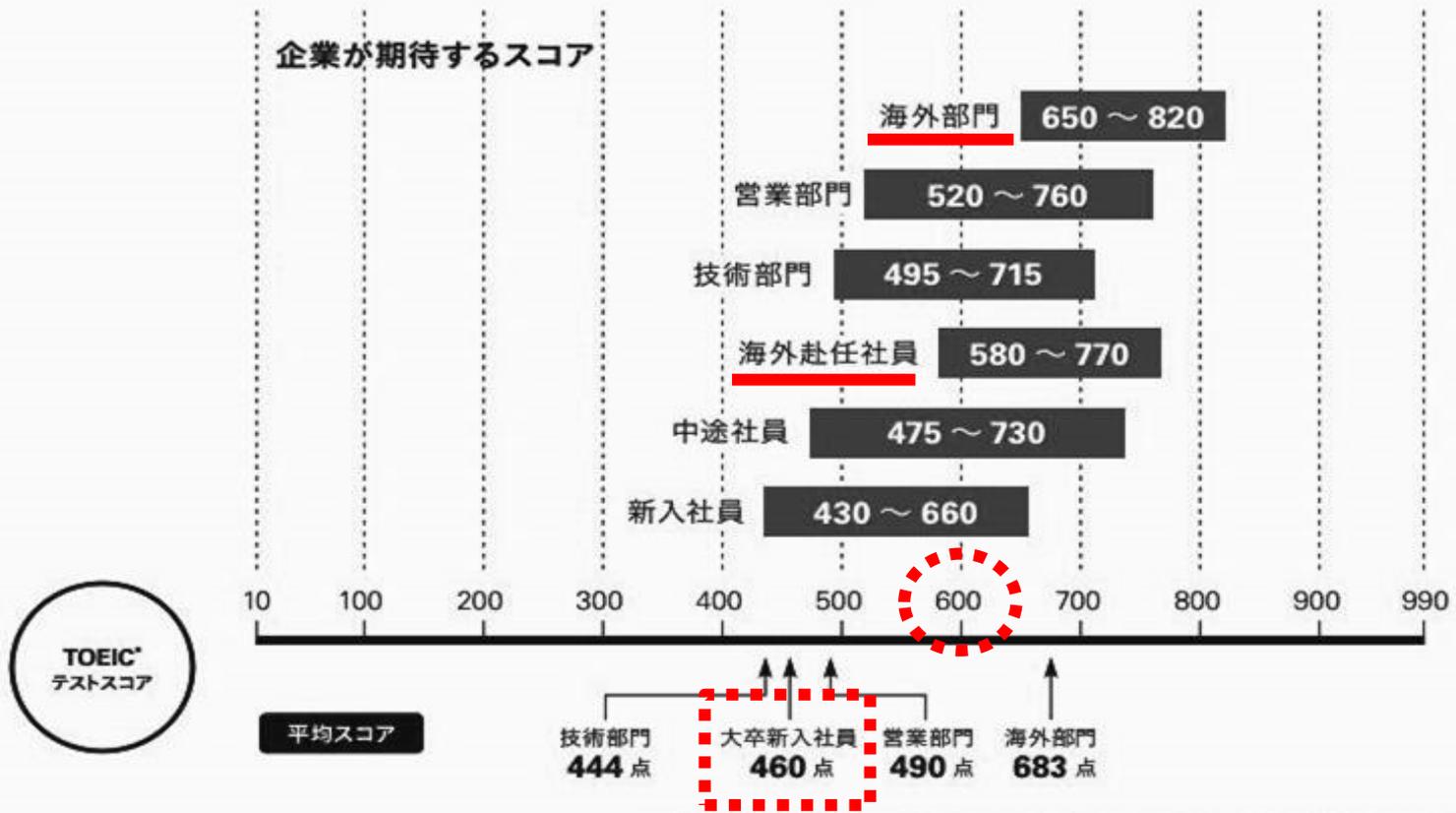
All copyrights reserved by ECC

コミュニケーション能力レベルとの相関表

A	860点以上	Non-nativeとして十分なコミュニケーションができる。
B	730～855点	どんな状況でも、適切なコミュニケーションができる素地を備えている。
C	470～725点	日常生活の必要を充足し、限定された範囲内では業務上のコミュニケーションが出来る。 通常会話であれば要点を理解し、応答にも支障はない。複雑な場面での適確な対応や意思疎通は巧拙の差が見られる。
D	220～465点	通常会話で最低限のコミュニケーションができる。 ゆっくり話してもらるか、繰り返しや言い換えをしてもらえば簡単な会話は理解できる。語彙・文法・構文ともに不十分なところが多い。相手が配慮してくれれば意思疎通をはかることができる。
E	220点未満	コミュニケーションができるまでに至っていない。

企業が求める英語力

TOEIC[®] スコアとコミュニケーション能力レベルとの比較表



※「企業・学校における英語活用調査 -2009年」TOEIC テスト DATA & ANALYSIS 2009」より

ビジネスで英語を使っていくためには最低600点が必要！

コース概要

① 700点突破コース

TOEIC®L&R650点から700点を目指すコース
TOEIC®L&R550点程度取得者、
CASEC600程度取得者対象

② 550点突破コース

TOEIC®L&R500点から550点を目指すコース
TOEIC®L&R550点未満取得者、
CASEC400以上600未満取得者対象

コース概要

■ 前学期講座 (20回)

日程：5/12 (火) ~ 7/16 (木) ※毎週火曜・木曜
16:20~17:50

教室：7号館 (予定)

■ 夏期集中講座 (2回×10日=20回)

日程：8/24 (月) ~ 9/4 (金) ※土日祝除く
9:00~12:10 (10分間休憩有り)

教室：8号館 (予定)

コース内容・特徴

ECC
TOEIC® TEST CLINIC
Emerald
550点突破コース

ECC
TOEIC® TEST CLINIC
Sapphire
700点突破コース

500点の壁に苦しんでいる多くの方々のためには、“何が必要か？”“ECCとして何ができるのか？”がスタートでした。

テクニックや文法解説だけに偏らず、確実にスコアアップにつなげるECCらしいコースにするためには、まず教材の開発が必要であると考え、ECCの特徴であるEliciting（一人ひとりの潜在能力を引き出す）なレッスンに最適な教材を開発しました。

皆さんの苦しさができるから、その苦しさを楽しみに変えるお手伝いをしていきたいと思えます。

ファーストステップの550点をクリアされた皆様のために、セカンドステージをご用意いたしました。

Emeraldに続き、更なるスコアアップを目指す方々のために開発したのが、今回ご紹介させていただくSapphireです。リスニング・リーディングともに、内容理解の制度を上げることを最大のポイントにテキストは構成されています。

550点はクリアしたものの、次の目標に自力では達することができないと挫折を経験した方におすすめます。

コース内容・特徴



レッスン実施例

テクニックに走ったり、単なる問題の解答・解説をするのではなく、様々なActivityを取り入れることで、既習事項を自分のものできます。この効果はECCのレッスンにおいて実際に確認されてきたもので、目標達成へのもっとも確実な Teaching Method です。

レッスン実施例

■ 写真描写問題 (Part I)

「あなたが出題者なら？」の視点で、写真を描写してみる。目に入る光景（教室内、窓の外）をすべて英語で表現してみる。

→ 人の動き、位置関係、物の名前を適切に表現できる

■ 会話問題 (Part III)

会話文のつづき創作してみる。この後、2人は何を言うかを常に考える癖をつけ、会話の流れを掴む力をつける。更に英会話の練習に広げる。

■ 読解問題 (Part V)

e-mail の問題解説後、実際にe-mail を書く。
雑誌記事の要旨を口頭で説明する練習をする。
問題文のトピックを題材にディスカッションする。

→ ライティング学習へ発展
→ 5W1Hを確認する
→ 新出表現の定着